

## 令和4年度の決算状況(水道事業)

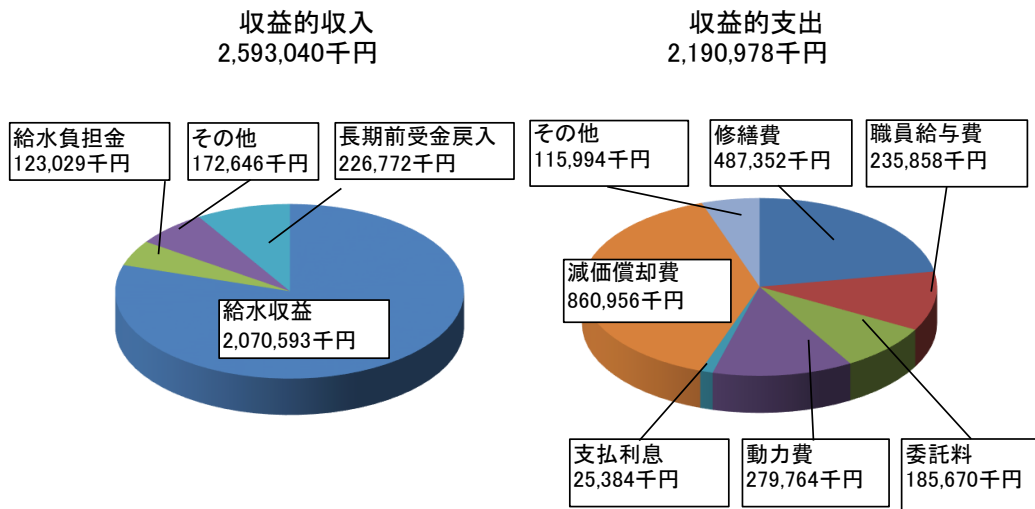
### (1) 総括事項

水道事業の令和4年度収益的収支状況(消費税抜き)は、水道事業収益が25億9,304万円となり、令和3年度と比べ7,446万円の減少となりました。これは、給水収益、給水負担金が減少したことなどによるものです。

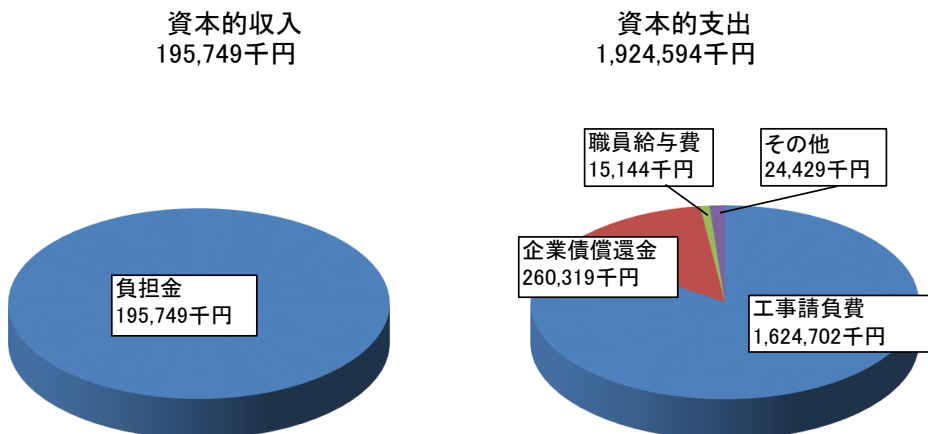
また、水道事業費用は21億9,098万円となり、令和3年度に比べ1億9,432万円の増加となりました。これは、修繕費や動力費などが増加したことによるものです。

この結果、当年度純利益は4億206万円となりました。このうち処分可能な1億7千万円は減債積立金として、翌年度の企業債償還金の財源に充てることにしています。

### (2) 収益的収入及び支出の内訳(消費税抜き)



### (3) 資本的収入及び支出の内訳(消費税込み)



資本的収支不足額の17億2,884万5千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億3,204万6千円、減債積立金2億6千万円、建設改良積立金2億円、過年度分損益勘定留保資金11億3,679万9千円で補てんしました。

## 令和4年度の決算状況(下水道事業)

### (1) 総括事項

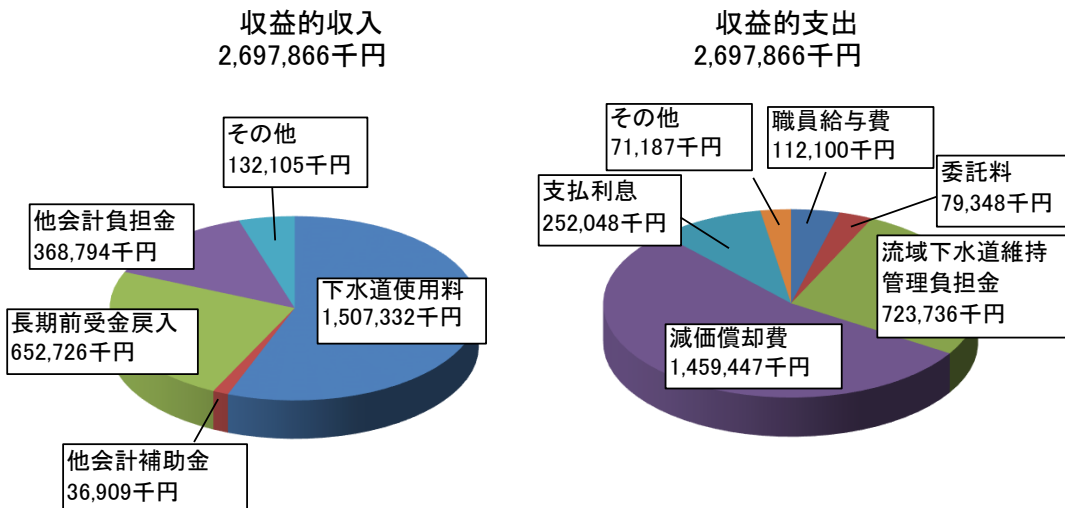
下水道は、公衆衛生の向上や快適な市民生活に不可欠なライフラインです。下水道事業を将来に亘って安定的に運営していくことができるよう、「各務原市下水道事業経営戦略」に基づき、下水道施設を適切に維持管理し、汚水については未普及解消や長寿命化・幹線管渠の耐震化、雨水については浸水対策を、着実に実施していきます。

令和4年度の汚水管渠建設改良事業では、おがせ幹線管渠埋設工事などの未普及解消事業を着実に実施するとともに、長寿命化事業として翠沼処理分区管渠布設替及び更生工事などを、耐震化事業として各務原市下水道総合地震対策計画変更業務委託を行いました。さらに、避難所環境充実のため、一次避難所である那加第三小学校・蘇原第二小学校・中央小学校・緑陽中学校にマンホールトイレを整備しました。また、雨水管渠建設事業については、鵜沼南町排水路整備工事などの排水路整備のほか、織田信長公園貯留施設整備工事による雨水流出抑制のための整備も実施しました。

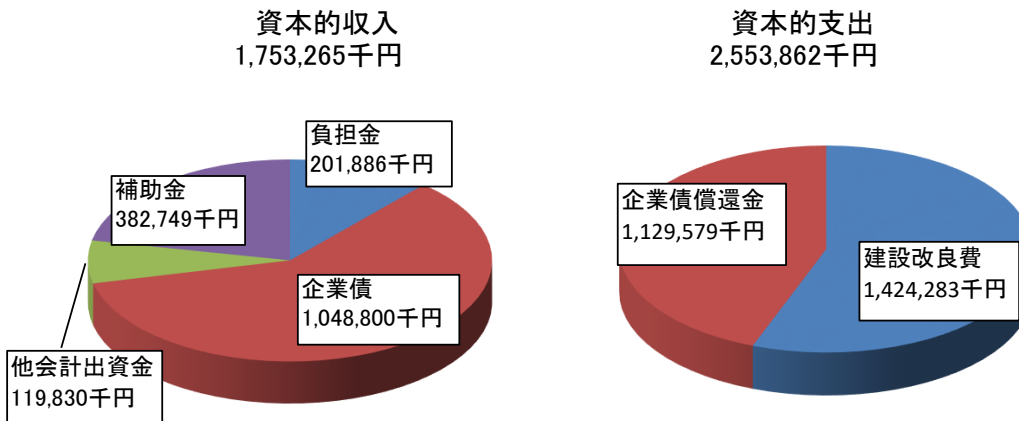
令和4年度の収益的収支状況(消費税抜き)については、下水道事業収益が26億9,787万円、下水道事業費用が26億9,787万円となりました。

この結果、当年度純損益はありませんが、下水道使用料だけでは不足する財源を一般会計からの繰入金で補填しているため、地方公営企業原則である独立採算が今後の課題です。

### (2) 収益的収入及び支出の内訳(消費税抜き)



### (3) 資本的収入及び支出の内訳(消費税込み)



資本的収入額(翌年度に繰越される支出の財源に充当する額 1,805万9千円を除く)が資本的支出額に対して不足する額8億1,865万6千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,333万6千円、繰越工事資金2,317万9千円、過年度損益勘定留保資金3億5,907万3千円及び当年度分損益勘定留保資金3億7,306万8千円で補てんしました。